

令和7年度「数学探究」シラバス

科目名		必修・選択	単位数	類型
数学探究		選択	数学探究（4）	GC（選択者）
教科書 副教材等	リンク数学演習Ⅰ・A 受験編 その他大学入学共通テスト対策問題集，記述対策問題集			

1 学習目標

数学探究はⅠ・Aの基本的な問題から標準的な問題を学習することにより，大学入試に対応できる力を身につけるとともに，数学的な見方や考え方の良さを認識し，それらを積極的に活用する態度を育てることを目標とします。

2 学習概要

【数学探究】

数学Ⅰ・Aの内容で，入試問題集を利用して演習を行います。また，入試問題集の終了後は，大学入試共通テストに対応した問題演習を行い，実践力を養います。

3 学習方法

（1）授業への取組

数学は，既習事項を別の分野で使うということはよくあります。なぜ？という疑問に対し，まずは自分で考えてみて，それでもわからなかったら，友達や先生に聞くようにしましょう。なぜ？という疑問をそのまま放置すると，数学がたちまちわからなくなってしまいます。

（2）家庭学習

模試や定期テストを上手く活用し，自分の苦手分野を把握しましょう。そして，参考書や問題集を用いて苦手分野を中心に取り組みましょう。

（3）数学力向上のために

日々の生活の中で，なぜ？と疑問に思うことを大切にしましょう。なぜこの問題はこのやり方で解けるのかと考えることや，人に説明することも数学的思考力を高めることにつながります。

4 評価について

（1）評価方法

「知識・技能（①）」、「思考力・判断力・表現力（②）」、「主体的に学習に取り組む態度（③）」の3観点で評価を行います。

具体的に評価方法以下の通りです。

- ・定期考査（中間・期末考査，学力テスト）……………①，②
- ・授業に対する姿勢や態度……………②，③
- ・発問に対する発表内容……………②，③
- ・課題や提出物等の提出状況・内容・発表方法……………①，②，③

上記の項目を勘案し，単元及び学期，学年の評価とします。

（2）評価規準

	知識・技能（①）	思考力・判断力・表現力（②）	主体的に学習に取り組む態度（③）
評価基準 数学探究	数学Ⅰ・Aの概念を理解し，発展的な内容を数学的に表現・処理する技能を身につけている。	数学Ⅰ・Aの問題を数学的に考察し，問題解決の過程や結果を明確に表現する力を身につけている。	数学のよさを認識し，数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深め，評価・改善しようとする態度や創造性の基礎を身につけている。

5 学習計画

学期	単 元 名	学習のねらい（内容のまとめごと）	考查等
一 学 期	< 数学探究 > 1 数と式 2 集合と命題 3 2次関数 4 図形と計量 5 データの分析 6 場合の数と確率 7 図形の性質	既に学習した計算方法と関連付けるなど、式を多面的に捉える力を培う。 集合や命題の概念を活用して事象を考察できる力を培う。 2次関数の最大値, 最小値をグラフを用いて求められるようにし, それを様々な事象の考察に活用できるようにする。 平面図形の様々な性質について, その証明を含めて理解し, それを様々な事象の考察や, 新たな性質の証明などに活用できるような力を培う。 統計の基本的な考えや種々の統計量, 特にデータの散らばりや相関を表す量について理解し, それらを用いてデータを分析し, 様々な判断ができるようにする。 場合の数の求め方を活用するなどして, 様々な事象の確率を求められるようにする。 点や直線についてその性質や関係を数学的に表現できるようにし, その有用性を認識するとともに, 事象の考察に活用できるようにする。	学力テスト 中間テスト 期末テスト
二 学 期	国公立二次試験および私大対策演習 大学入学共通テスト対策演習	数学Ⅰ・Aの様々な記述問題に関して, 数学的に考察し, 論理的に解法を考えられるようにする。 数学Ⅰ・Aのマーク形式の問題に関して, 論理的に考察し, 解法を組み立てられるようにする。	学力テスト 中間テスト 期末テスト
三 学 期	大学入学共通テスト対策演習 国公立二次試験および私大対策演習	数学Ⅰ・Aのマーク形式の問題に関して, 論理的に考察し, 解法を組み立てられるようにする。 数学Ⅰ・Aの様々な記述問題に関して, 数学的に考察し, 論理的に解法を考えられるようにする。	